

令和8年度 全国キャリア教育・就職ガイダンス



ともに立ち、向かう

岐阜協立大学
GIFU KYORITSU UNIVERSITY

誰ひとり取り残さない就職支援へ

— 地域産学連携による低年次キャリア教育の体系的改革と、
学生を守る安心・安全の就職支援 —

岐阜協立大学 キャリア支援課 課長 田部 良司



体系的
キャリア教育改革



産学官連携
プログラム



安心・安全の
就職支援

岐阜協立大学とは



ユニバーシティ・アイデンティティ

「協立」 = とともに立ち、向かう

学生の向かう方向の横に教員・職員が立ち
ともに課題に向かい成長を促すというアイデンティティ

大学の社会的使命

地域に有為の人材を養成する

産学官連携のもと地域産業・社会を担う人材を育成



所在地

岐阜県大垣市（西濃地域）
大垣市・西濃地域の地域中核大学



学部構成

経済学部・経営学部・看護学部
多様な学びで地域を支える人材育成



学生規模

約1,600名の学生が在籍
半数は岐阜県内出身者



産学官連携

地域の企業、官公庁、経済団体
などと深く連携

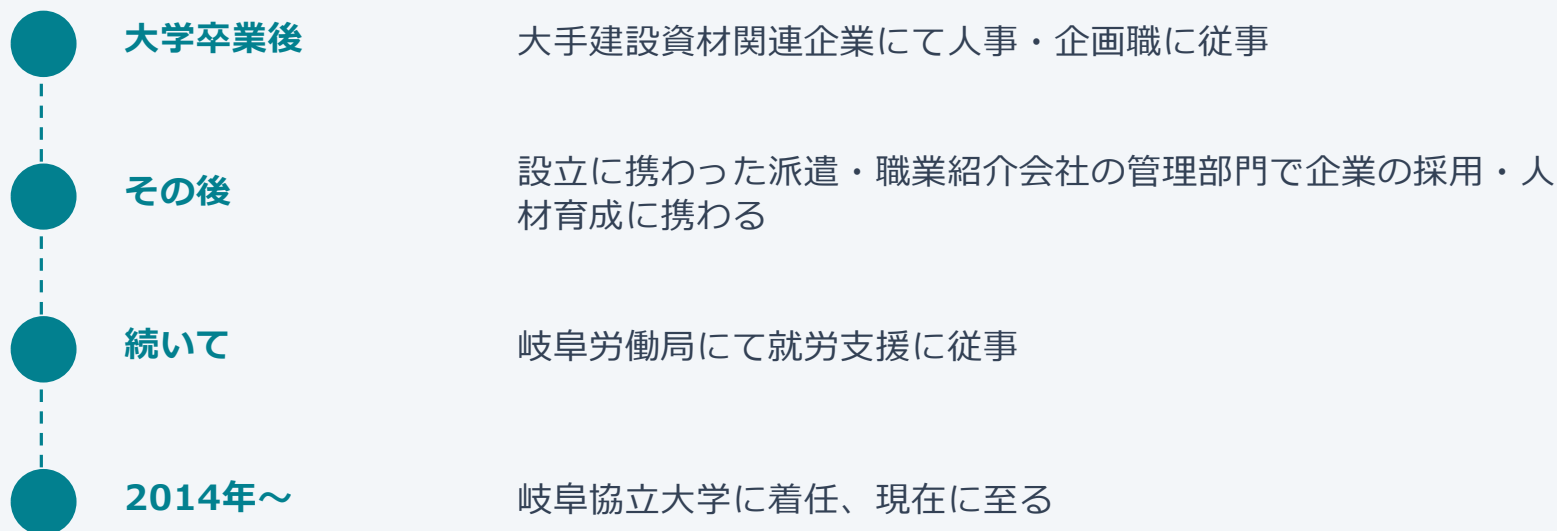
岐阜・西濃地域と共に歩み、地域と学生の未来を切り拓く大学

講話者プロフィール



田部 良司（タナベ リョウジ）

岐阜協立大学 キャリア支援課 課長 | キャリアコンサルタント技能士2級
インターンシップコーディネーター



企業の人事採用・人材育成経験とキャリアコンサルタント技能士資格を活かし、2025年度のキャリア教育改革を牽引。低年次からの企業交流プログラムの設計・運営を主導。

本日の発表内容

0 変革する就職環境と課題

1 早期化・大企業難関化・不本意入社の問題

0 岐阜協立大学とキャリア支援の現状

2 就職実績・支援体制の強み

0 体系的キャリア教育改革の全体像

3 1年次から4年次の連続的なプログラム

0 主要プログラムの実施報告

4 ジョブシャドウイング・ジョブ・トラベル・インターンシップ改革

0 学生を守る安心・安全の就職支援

5 悪質エージェント対策・アスリート支援（UNIVAS 優秀賞）

0 成果と今後の展望

6 実績データと次年度への改善方向

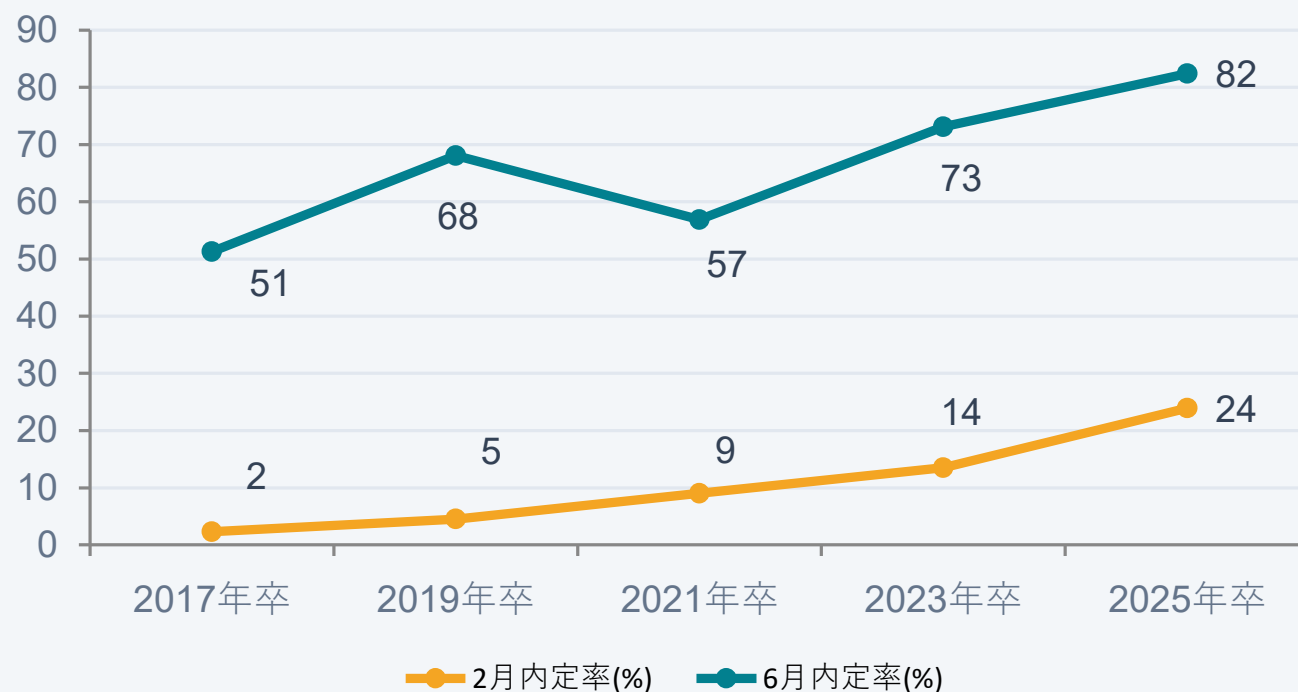
01 変革する就職環境と課題

早期化・大企業難関化・不本意入社の問題

企業の採用活動の早期化が著しい

2025年卒 2月内定率 23.9%（2017年卒は2.3%） → 6月内定率 82.4%

内定率の推移



出所：就職みらい研究所『就職プロセス調査』

本学の対応策

- ✓ 低年次（1・2年生）からの企業交流開始
- ✓ ジョブシャドウイングで職業観を早期に形成
- ✓ インターンシップ正課授業の深化
- ✓ ジョブ・トラベルで採用担当者と直接対話

大企業は就職が難しい — 求人倍率の格差

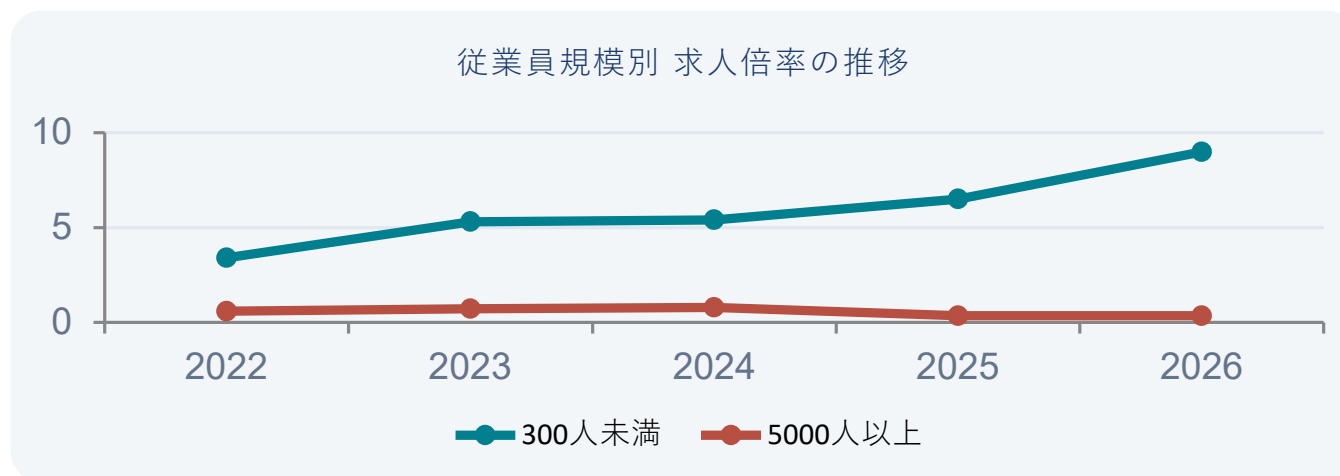
8.98倍

300人未満企業
求人倍率

0.34倍

5000人以上企業
求人倍率

→ 地域優良企業・中堅企業への納得就職を支援する本学のアプローチが重要



出所：リクルートワークス研究所 第42回 ワークス大卒求人倍率調査（2026年卒）

入社6か月で転職したい若者が4割
企業：採用コストの無駄遣い
学生：不幸なキャリアパスのスタートにつながらかねない

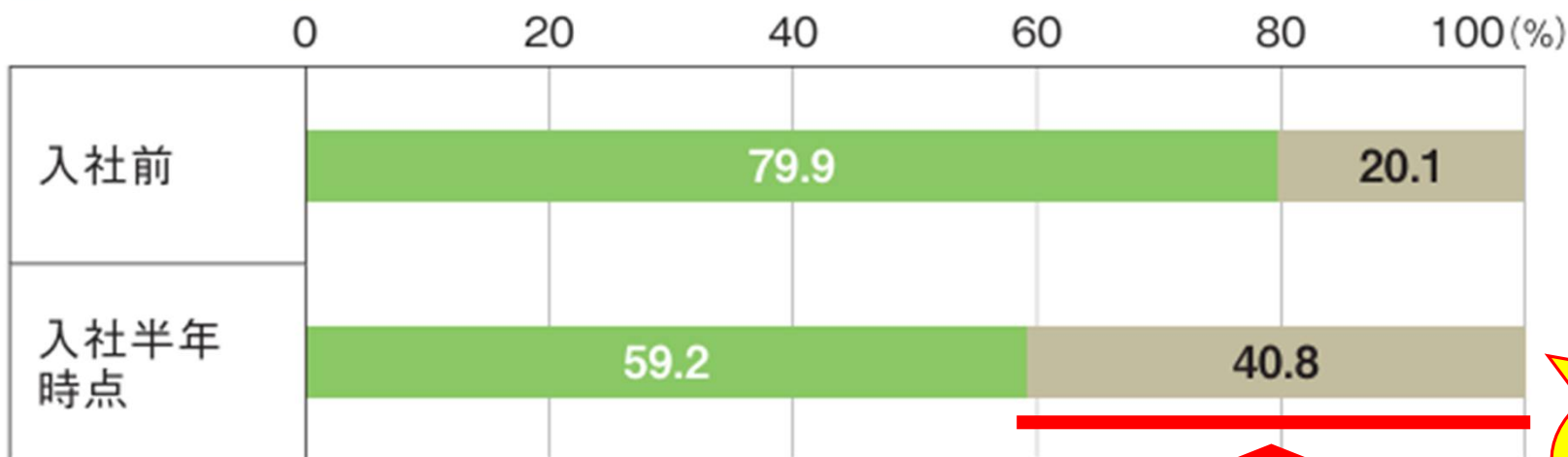
社会人

入社後半年で約4割が転職意向を示すか、
離職している

③ 入社した企業・団体等への就業意識

※未入社者除く、単一回答

■ 勤続志向 ■ 転職志向(入社半年時点は離職を含む)※1



出所：リクルート就職みらい研究所「就職白書2024」

転職したい、または転職したと回答

自分の就職
が
納得できて
いない

02 就職実績と支援体制

岐阜協立大学のキャリア支援の強み

キャリア支援課の指標と方針

— 誰ひとり取り残さない就職支援を目指します —

KPI指標

98%目標

実就職率

誰ひとり取り残さない
全国ランキング3位目標

KPI指標

80%目標

地元就職率

東海エリアで
地元就職率
ナンバーワンを目指す

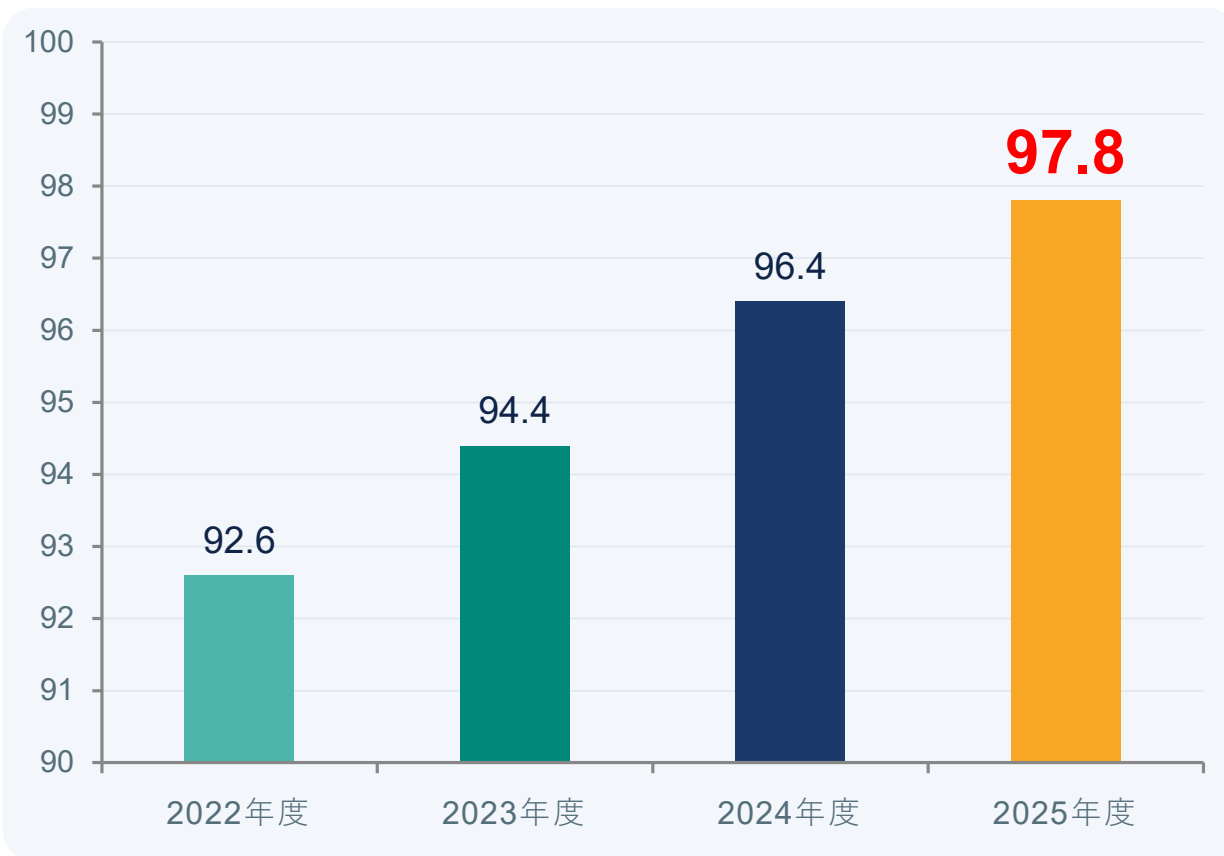
KPI指標（新）

70%目標

**卒業3年後の
定着率**

学生の納得度を高め
早期転職ゼロへ

実就職率は4年連続上昇！



留学生の日本就職率は100.0%！

経済学部

98.6%

2025年度

経営学部

97.5%

2025年度

看護学部

97.9%

2025年度

上場企業・公務員就職実績（経済・経営学部）

2025年度 上場企業 + 公務員で就職した割合

29 %

3人に1人が上場企業または公務員として就職！

上場企業への就職率

2022年度	11.3%
2024年度	20.8%
2025年度	17.5%

主な採用先：イビデン、JR東海
大垣共立銀行、(株)アルペン 等

公務員への就職率

2024年度	8.6%
2025年度	11.5%

教員・警察・市区町村・国家公務員
安定した公的機関への就職

キャリア支援体制の優位性



高度な専門資格

国家資格「キャリアコンサルタント」保有者5名（うち技能士2名）を含む7名体制。

岐阜県全体でも94名のみの技能士による専門的支援。



豊富な企業人事経験

元大手上場企業人事担当など5名の実務経験者が在籍。

選考フローや企業ニーズをリアルな視点で解説し、面接・ES対策を徹底支援。



きめ細やかな個別対応

学生一人ひとりの志向・適性を深掘りし、履歴書添削・模擬面接・企業研究までワンストップで提供。少人数・対面中心のフォロー。

なにより大きく改革したのはキャリア教育です



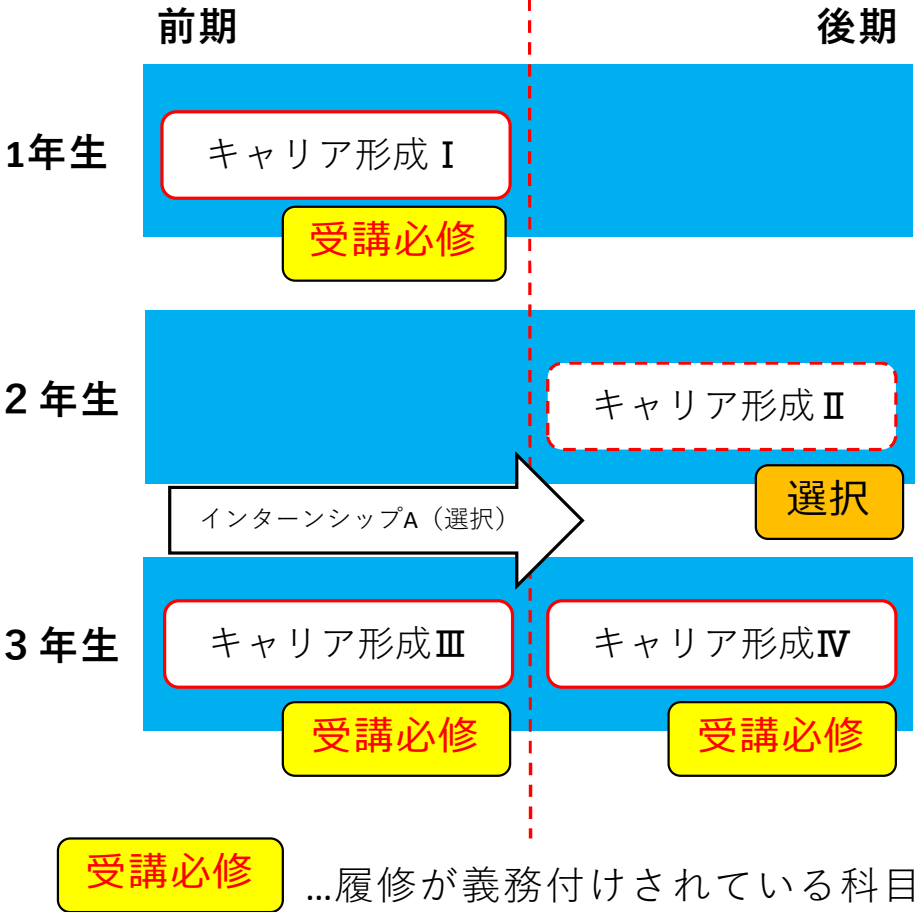
転ばぬ先のキャリア教育

03 体系的キャリア教育改革の全体像

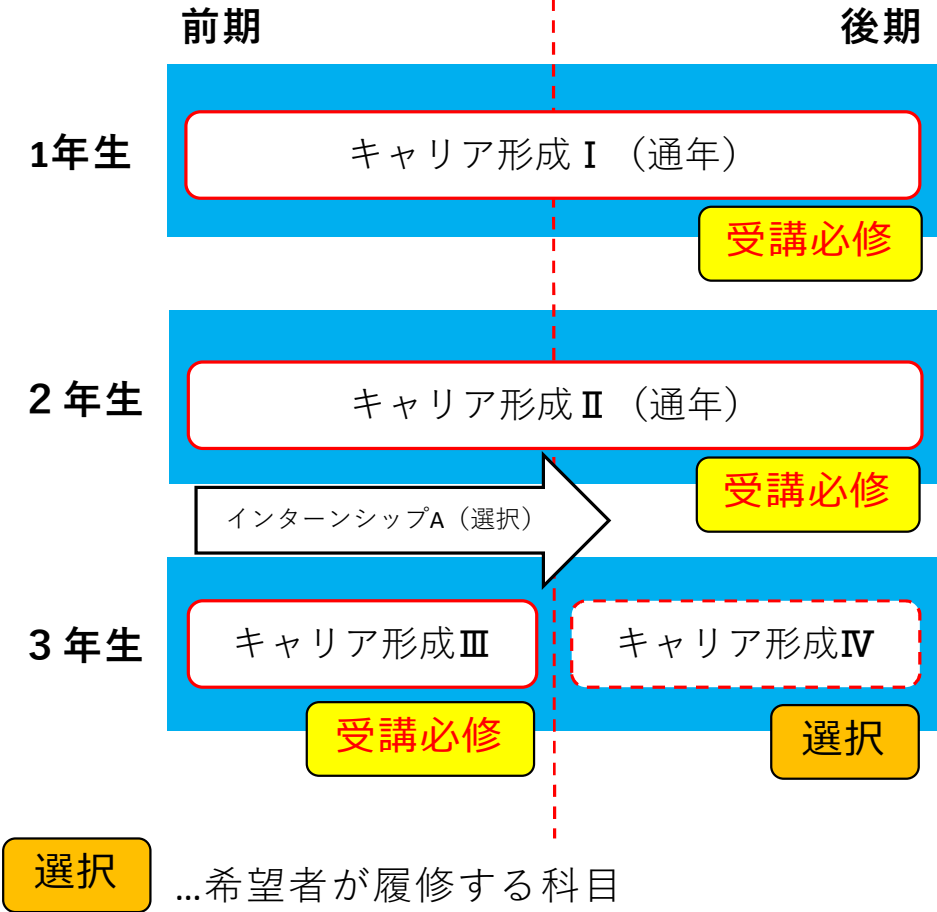
1年次から4年次まで切れ目のない支援

入学から内定取得時期まで 低年次に重点をおいたキャリア教育に改変

いまで



2025年度から



…企業や行政機関との交流または職業体験に準じるプログラム

前期

後期

1年生

キャリア意識の醸成
自己分析・職業理解の基礎

キャリア形成Ⅰ **受講必修**

キャリアデザイン ジョブシャドウイング ジョブ・トラベル インターンシップ報告会聴講

キャリア形成Ⅰ（留学生） **選択**

キャリア日本語 ジョブシャドウイング（任意） ジョブ・トラベル（任意）

2年生

実務体験の開始
自己分析・職業理解の深化

キャリア形成Ⅱ **受講必修**

職業理解の深化 未来発見インターンシップフェア インターンシップ（任意） ジョブ・トラベル 業界探求ゼミナール

キャリア形成Ⅱ（留学生） **選択**

インターンシップ（任意） キャリアデザイン ジョブ・トラベル（任意） 業界探求ゼミナール（任意）

インターンシップ正課授業
2～3年生
実務体験・企業理解の深化

インターンシップA **選択**

一般企業 未来発見インターンシップフェア 外部実習 インターンシップ インターンシップ報告会

インターンシップA（アドバンスト） **選択**

上場企業・官公庁 インターンシップ インターンシップ報告会

3年生

本格的なキャリア形成

キャリア形成Ⅲ **受講必修**

自己分析・業界研究の深化 未来発見インターンシップフェア インターンシップ（任意）

キャリア形成Ⅲ（アドバンスト） **受講必修**

自己分析・業界研究の深化 未来発見インターンシップフェア インターンシップ（任意）

キャリア形成Ⅳ **選択**

就活実践講座 業界探求ゼミナール

キャリア形成Ⅳ（アドバンスト） **選択**

就活実践講座 業界探求ゼミナール

2025年度 キャリア教育と支援の体系

1年次 基礎形成期	2年次 探索・準備期	3年次 実践期	4年次 実行・決定期
キャリアデザイン（自己分析・職業理解）	インターンシップ（実務体験・初級）	インターンシップ（実務体験・深化）	就職活動支援（個別相談・面接練習）
ジョブシャドウイング（企業見学・観察）	ジョブ・トラベル（企業交流・深化）	業界研究セミナー（就活一環）	内定者フォロー
ジョブ・トラベル（企業交流・初級）	業界研究セミナー（採用担当者交流）	就活実践講座（ES・面接対策）	社会人準備教育
インターンシップ報告会聴講	職業理解の深化	個別キャリア相談	卒業後支援・キャリア相談継続

04 主要プログラムの実施報告

ジョブシャドウイング、ジョブ・トラベル、インターンシップ改革

① ジョブシャドウイング — 1年生の夏休みに企業見学 —

ジョブシャドウイングとは？

「仕事を観察する」ことに特化したプログラム。
通常のインターンシップの前段階として
アメリカで普及。日本では新しい取り組みです。
1年生が約250名参加！（8月4～7日 4日間）

2025年度 受入れ企業（大垣商工会議所 協力）

製造業	藤井ハウス産業(株)、東海サーモ(株)、(株)ボンフォーム
運輸業	西濃運輸(株)
サービス	大垣フォーラムホテル
IT業	(株)インフォファーム
卸売業	(株)大光、(株)桑名屋
建設業	揖斐川工業(株)、TSUCHIYA(株)



観察に特化

実際の職場で働く人の姿を間近で観察し、リアルな仕事を理解する



社員との対話

担当者から直接キャリアの話を聞き、疑問を解消できる



地元新聞でも注目

岐阜新聞・中日新聞に掲載！地域社会から高く評価されています

② ジョブ・トラベル — 1・2年生が企業の社会人と直接対話 —

30社

地域企業・団体
参加

508人

参加
(553人中)

91.9%

参加率

93.0%

学生
満足度

一方的な講義 → 企業担当者との「車座交流」に変更！

学生の声（満足した理由）

若手社員から企業のリアルな話が聞けて、就活への良いきっかけになった

企業数より学生の方が少ない時代で「選び放題」という言葉が印象的だった

発言できるタイミングが多く、対話形式で業界・職種の理解が深まった

参加企業（業種内訳）

3

官公庁

7

卸売・小売

2

金融・保険

2

運輸

2

IT

4

建設

4

製造

2

医療福祉・他

③ インターンシップ正課授業の進化



外部実習企業（2025年度は学校法人大垣総合学園のステークホルダー企業が協力）

大垣西濃信用金庫	金融機関	海津市役所	地方行政	西濃運輸(株)	物流
日本耐酸塩工業(株)	ガラス製造	矢橋ホールディングス(株)	木材・石灰	(株)大光	食料商社
(株)デリカサイト	食品小売	(株)市川工務店	建設業	安田電気暖房(株)	設備工事

④ よりみちキャリアカフェ ― 毎週、企業担当者と交流 ―

よりみちキャリアカフェ

社会人と気軽にお話しませんか？

お菓子＆ドリンク付き！

リラックスした雰囲気に参加できます

予約不要・出入り自由！

気軽に参加OK！毎週開催

毎週違う企業が参加！

さまざまな業界の話を聞けるチャンス

開催概要

 毎週1回
 12:30～15:30
 2号館キャリア支援課前

こんな学生におすすめ！

-  就活のことが不安な1・2年生
-  業界研究をもっとしたい3年生
-  企業の人と話す練習がしたい方
-  アルバイトより本物のキャリア体験を

05 学生を守る安心・安全の就職支援

悪質エージェント対策・アスリート学生キャリア支援

⑤ 安心・安全の就職支援 ― 悪質エージェントから学生を守る ―

⚠ 深刻化する就職エージェント問題

- ① 強引な誘導（特定業界・企業への誘導）
- ② 個人情報の流出リスク
- ③ 内定辞退の圧力
- ④ 過剰な連絡による学業支障
- ⑤ 内定後の突然の連絡途絶

エージェント経由入社の8割が入社6ヶ月以内に退職！（本学調査）

アスリートの進路を守るキャリアガイダンスを実施

就活は自分で考え、動いて



岐阜協立大（大垣市）は、運動部に所属する学生を対象にしたキャリアガイダンスを開いた。同大によると、就職活動をする学生と企業をつなぐ「エージェント」を利用し、学生がトラブルに巻き込まれるケースが増えており、悪質な会社を利用しないように注意を呼びかけている。（甲斐崎楓斗）

ガイダンスには硬式野球部と所属する部と陸上競技部に所属する約200人が参加。部活動で就活に割く時間が限られるという理由でエージェン

自身の体験を語る（右から）大石さんと大橋さん＝大垣市北方町の岐阜協立大で

悪質エージェントに注意を

部員司課長は、紹介された学生が就職する、企業からエージェントに紹介料が払われる仕組みを説明。エージェントが就職させた企業と学生の適性とのミスマッチや、内定が就活を終わらせるように圧力をかける「オワハラ」などのトラブルがあるという。関東圏の私立大では、大手エージェントがオワハラを行ったとして問題になった。

ガイダンスでは、就活を終えた陸上競技部4年の大石祥太さん（21）と、就活中の3年大橋沙代さん（20）が経験談を話した。2人はそれぞれ適性検査「SPI」の練習をするため、アプリやインターネット上で個人情報を入力。以降メールや電話が頻繁にかかってくるようになった。電話で大石さんは「興味がない首都圏での就職を強く勧められた」と語った。

田部課長は学生に向け「新卒の就職は人生で一度きり。人に任せず、自分で考えて動いてほしい」と呼びかけた。

引用：中日新聞2025年6月21日 西濃版

UNIVAS AWARDS 2025-26

大学スポーツ協会（UNIVAS）主催



優秀賞 岐阜協立大学

デュアルキャリア形成支援部門

～アスリート学生の進路を守る体系的支援プログラム～

全国多数の応募の中から選出！



競技と学業・就活を
両立できる環境



専門スタッフによる
個別キャリア相談



全国から認められた
実績ある支援体制

関西学院大学（最優秀賞）
岐阜協立大学
の2大学が
受賞



06 今後の展望

次年度への改善方向

今後の展望と改善方向



企業マッチング精度の向上

事前アンケートによる希望業種・職種マッチング導入。学生が選びたい企業を事前に指定できる仕組みを検討。



高大社連携の推進

企業等ばかりでなく高校生や高校教員を巻き込んだプログラムに拡大し、地域の連続的なキャリア教育を実現。



参加業種の多様化

金融・公務員・サービス業等の拡充要望に応え、地域企業ネットワークをさらに広げる。



安心・安全な就職支援の継続

悪質エージェント対策・アスリート支援プログラムをさらに体系化し、卒業後の早期転職防止にも取り組む。



地元就職率の向上

低年次から地元企業と連携したキャリア教育を強化し、2022年度地元就職率71.4%から低下傾向（63.3%）の反転を目指す。

まとめ

- 1
・ 地方小規模大学でも、産学官連携と体系的改革により「実就職率97.8%」の成果を実現
- 2
・ 1年次から4年次まで切れ目のない「低年次キャリア教育」が早期化する就職市場への対応策
- 3
・ 「対面・双方向」型の企業交流プログラムが学生の高い満足度（93%）と企業からの評価（97%）を獲得
- 4
・ 悪質エージェント問題・アスリート学生支援など「誰ひとり取り残さない」視点での安心・安全支援
- 5
・ UNIVAS AWARD優秀賞受賞など、全国的に評価される先進的な取り組みを継続推進